

# αWeb FTTH接続サービス

αWeb v6プラス(IP1)

## ご利用の手引き

*User's Guide*

v6プラス (IP1) とは .....	2
「登録完了のお知らせ」の見方 .....	4
v6プラス (IP1) を利用する .....	5
ホームゲートウェイの設定をする .....	7
CEルーターの設定をする .....	9
突然インターネットが使えなくなった時は .....	10
よくあるお問い合わせ .....	11

この手引きは、「αWeb FTTH 接続サービス αWeb v6プラス(IP1)」をご契約のお客様を対象としています。一般的なインターネット接続(IPv4)につきましては、「αWeb インターネット接続サービス - ご利用の手引き」をご覧ください。

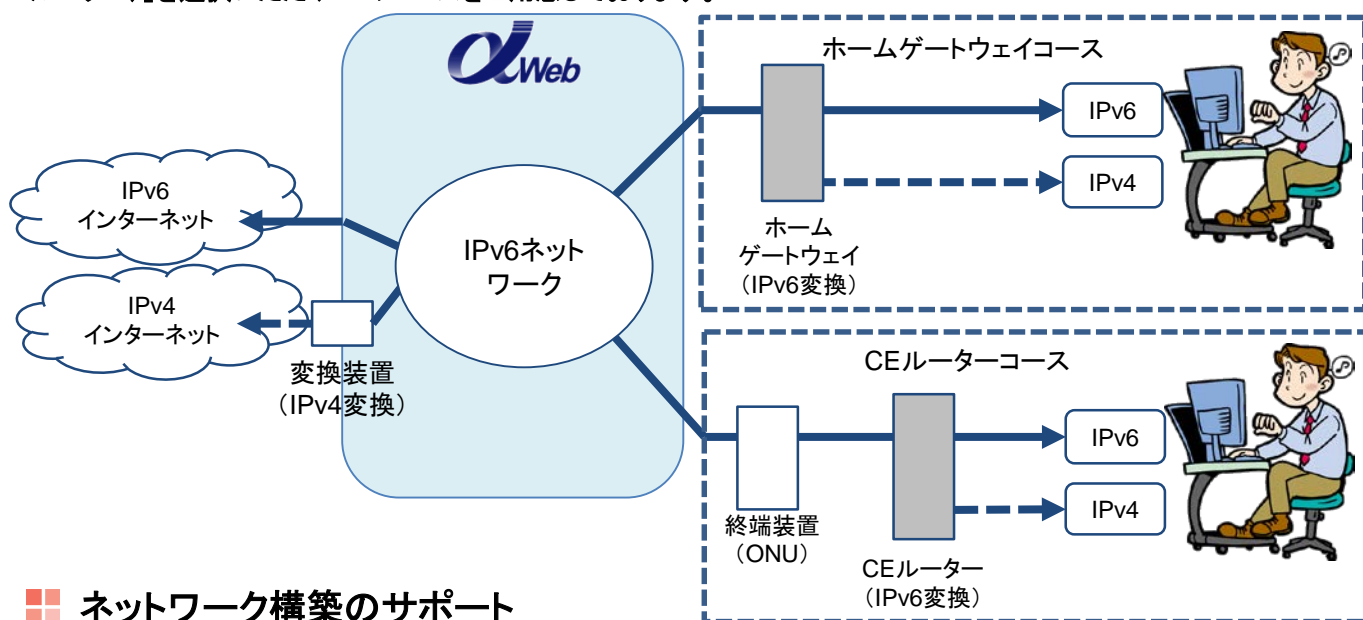
<http://www.alpha-web.ne.jp>

## v6プラス (IP1) とは

v6プラス (IP1) のサービス概要やご利用条件、ご利用までの流れをご案内します。

### ■ サービス概要

v6プラス対応機器を設置頂く事により、IPv6ネットワークを介してIPv4インターネット接続がご利用可能になるサービスです。お客様専用の固定IPアドレスをお使いいただけますので、VPN接続やサーバーを設置いただく事が可能です。αWebでは、NTT東西よりレンタルされる「ホームゲートウェイ」、または「v6プラス(IP1)対応ルーター(以下CEルーター)」を選択いただく2つのコースをご用意しております。



### ■ ネットワーク構築のサポート

ネットワーク環境はお客様ごとに異なり、その環境を構築した方であれば適切に設定できません。そのため、αWebサポートセンターおよびNTT東日本/NTT西日本では、ネットワーク構築などについてサポートいたしかねます。あらかじめご承知おきください。

### ■ IPアドレスについて

割り当てられるIPアドレスは以下となります。

IPv6	プレフィックス長	/56(ひかり電話契約あり) /64(ひかり電話契約なし)
	割り当てIPv6アドレスブロック数	1個(半固定)
IPv4		1個(固定)

### ■ ご利用条件

v6プラス(IP1)をご利用いただくためには、以下の条件を満たす必要があります。

NTTフレッツ光回線	NTT東日本 NTT西日本	フレッツ光ネクスト	
必要な機器	NTT東日本 NTT西日本 (ホームゲートウェイ)	RT-S300シリーズ、PR-S300シリーズ、RV-S340シリーズ RT-400シリーズ、PR-400シリーズ、RV-440シリーズ RT-500シリーズ、PR-500シリーズ、RS-500シリーズ(NTT東日本のみ)	
	CEルーター (v6プラス(IP1)対応ルーター)	ヤマハ等	RT107e、NVR500、NVR510、NVR700W、SRT100 RTX810、RTX830、RTX1100、RTX1200、RTX1210 RTX1500、RTX3000、RTX3500、RTX5000、FWX120 (IPv4 over IPv6 IPIPトンネル接続可能機種)
対応OS	Windows 10、Windows 8.1、Windows 7 (64ビット / 32ビット) Mac OS X 10.8以降		

## ■ ご利用までの流れ

v6プラス(IP1)をご利用いただくまでの一般的な流れは以下となります。

### ■ NTT東西レンタルの「ホームゲートウェイ」をご利用の場合

- 1. ご利用条件を確認します。**  
ご利用条件を満たしていない環境の場合、v6プラス(IP1)はご利用いただけません。  
→「ご利用条件」(P.2)
- 2. 「v6プラス(IP1) ホームゲートウェイコース」を申し込みます。**  
お申し込みは弊社営業までご相談ください。コースを間違えますとご利用になれません。ご注意ください。
- 3. 「v6プラス(IP1) ホームゲートウェイコース」の登録が完了した後に、お手元へ「登録完了のお知らせ」が届きます。**  
ご利用可能な状態になった後、お手元に「登録完了のお知らせ」が届きます。  
開通当初はv6プラススタンダードで開通しております。
- 4. v6プラス(IP1)を利用するために、ホームゲートウェイの設定を行います。**  
ホームゲートウェイのLANポートにパソコン等を接続し、ホームゲートウェイに「登録完了のお知らせ」に記載されている「IPアドレス」を登録します。この作業以降にv6プラス(IP1)がご利用いただけます。
- 5. ホームゲートウェイのLANポートにパソコン等を接続してご利用ください。**

### ■ 「終端装置(ONU)」と「CEルーター」をご利用の場合

- 1. ご利用条件を確認します。**  
ご利用条件を満たしていない環境の場合、v6プラス(IP1)はご利用いただけません。  
→「ご利用条件」(P.2)
- 2. 「v6プラス(IP1) CEルーターコース」を申し込みます。**  
お申し込みは弊社営業までご相談ください。コースを間違えますとご利用になれません。ご注意ください。
- 3. 「v6プラス(IP1)CEルーターコース」の登録が完了した後に、「登録完了のお知らせ」がお手元に届きます。**  
ご利用可能な状態になった後、お手元に「登録完了のお知らせ」が届きます。
- 4. v6プラス(IP1)を利用するために、CEルーターの設定を行います。**  
網終端装置にCEルーターを接続し、CEルーターのLANポートにパソコン等を接続してv6プラス(IP1)の設定を行います。
- 5. CEルーターのLANポートにパソコン等を接続してご利用ください。**

# 「登録完了のお知らせ」の見方

「登録完了のお知らせ」の見方についてご案内します。

αWebをご利用いただく際に必要な情報が記載されていますので、大切に保管してください。  
※お申込みいただいたサービスによって、記載内容が異なります。

〒102-8573  
東京都千代田区飯田橋  
2-18-4  
株式会社 大塚商会

2018年XX月XX日

大塚 太郎 様

お客様番号: W00000000

**重要**

**インターネット接続サービス<αWeb>登録完了のお知らせ**

以下の通り、インターネット接続サービス<αWeb>のご利用準備が整いましたので、ご連絡致します。

お客様のご契約内容です

ご利用開始日 : 2018年XX月XX日  
ご利用サービス ※1 : αWeb v6プラス (IP1)

お客様番号は  
お問い合わせの際に  
必要となります

ご契約いただいたサービスに必要な情報が記載されています。  
設定時は、すべての項目について半角英数字にてご入力ください。

お客様IDの回線で  
v6プラス(IP1)が  
ご利用になります

■インターネット接続(v6プラス)開通情報 <v6プラスがご利用になれる回線の情報です>

フレッツお客さまID	※1	GAFXXXXXXXXXXX
v6プラスコース	※2	CEルーター

申し込まれているコースが表示されています  
この例では「CEルーター」コースになります

ホームゲートウェイや  
CEルーターの  
設定情報となります

■インターネット接続(v6プラス)固定IPアドレス情報 <v6プラス固定IPご利用する上で必要な設定情報です>

IPアドレス	XXXX.XXX.XXX.XXX
インターフェースID	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
BRアドレス	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
再設定ユーザID	W00000000
再設定パスワード	※3 XXXXXXXX

環境設定メニューに  
ログインする際に  
必要となります

■メールアドレス情報 <メールアドレスをお申し込みいただいたお客様の設定情報です>

メールアドレス	demotaro@mx3.alpha-web.ne.jp	
メールパスワード	※3	PASSWORD
SMTTPサーバー(SMTP認証:587番ポート)	IPv4 対応	auth.alpha-web.ne.jp
POPサーバー(POP over SSL:995番ポート)	IPv6 対応	※4 v6auth.alpha-web.ne.jp
環境設定メニュー	https://selfcare.alpha-web.ne.jp	

ブラウザにてこちらの  
URLにアクセス  
してください

■Webディスク情報 <メールアドレスをお申し込みいただき、Webディスクをご利用の際に必要な設定情報です>

FTPログイン名	demotaro	
FTPパスワード	※3	PASSWORD
FTPサーバー	※5	w3.alpha-web.ne.jp
Webディスク公開URL	http://w3.alpha-web.ne.jp/~demotaro	

環境設定メニューに  
ログインする際に  
必要となります

■オプションサービス関連情報 <お申し込みいただいたオプションサービス情報です> Webディスク容量は10MBまで無料でご利用いただけます。

Webディスク容量:10MB	迷惑メール検知	

各項目の詳細、設定方法については「ご利用の手引き」またはαWebのホームページをご覧ください。  
<http://www.alpha-web.ne.jp/>

※1 v6プラスは、記載されたフレッツお客さまIDの回線でご利用が可能です。

※2 お申し込みいただいたコースの機器に対して自動的に接続情報が登録されます。  
コース間遷移の場合はご利用になれませんのでご注意ください。  
・ホームゲートウェイ NTT東西よりレンタルされたホームゲートウェイにPC等を接続ください。  
・CEルーター ご用意されたv6プラス対応のCEルーターにPC等を接続ください。  
※ ホームゲートウェイがある環境にCEルーターコースはご利用になれません。  
ホームゲートウェイコースに再申込が必要となります。

※3 メール/パスワード・FTPパスワードに使用する文字は以下となります。アイ、Lエル、Oオー、Qキューは使用しません。  
また、大文字・小文字は区別されます。  
1234567890 abcdefghijklmnpqrstuvwxyz ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

※4 IPv6に対応したメールサーバーをご利用の場合は、こちらを設定ください。

※5 公開するホームページのデータは、「public.html」ディレクトリの下に転送してください。

## v6プラス(IP1)を利用する

v6プラス(IP1)の利用には、NTT東西からレンタル提供されるホームゲートウェイ又は、v6プラス(IP1)対応ルーターをご用意ください。

### ■ ホームゲートウェイで利用する

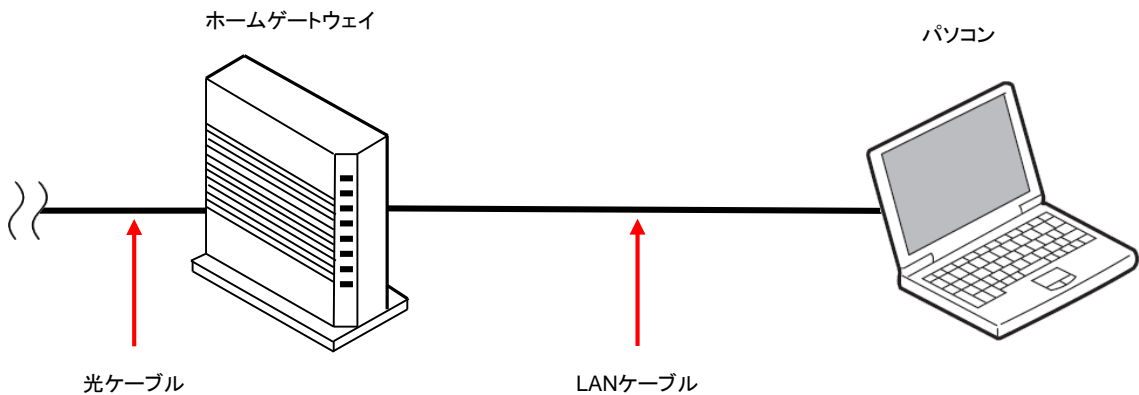
#### ホームゲートウェイの設定について

v6プラス(IP1)の契約中はご利用のホームゲートウェイに設定されている「接続先設定(PPP)」の設定部分が無効(LEDランプが消灯)となります。

v6プラス(IP1)は「登録完了のお知らせ」に記載されているIPアドレスを、ホームゲートウェイに登録する事でご利用頂けます。

#### ご注意

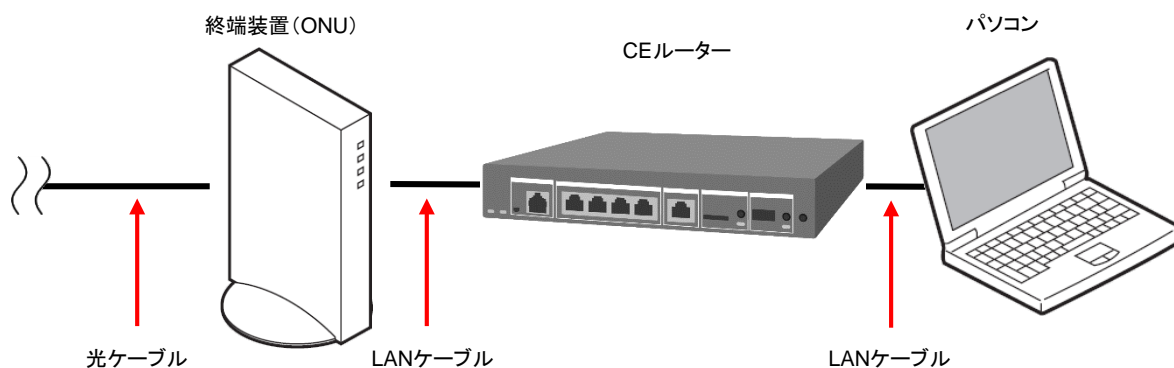
開通当初はv6プラス スタンダードで開通しています。v6プラス(IP1)をご利用いただくには設定が必要です。



※NTTとのご契約時期によりホームゲートウェイの機器が異なる場合があります。

1. ホームゲートウェイのLANポートとパソコンを、LANケーブルで接続します。
2. ホームゲートウェイとパソコンの電源を入れ、10分程お待ち頂いた後にインターネットが利用できるかを確認します。(v6プラス スタンダードでの開通状態)
3. パソコンよりホームゲートウェイにログインし、「登録完了のお知らせ」に記載されている [IPアドレス情報] を設定する事によりv6プラス(IP1)がご利用頂けます。
4. インターネットが利用できるかを確認します。

## ■ CEルーターで利用する



※NTTとのご契約時期により終端装置の機器が異なる場合があります。

1. 終端装置とCEルーターのWANポートを、LANケーブルで接続します。
2. CEルーターのLANポートとパソコンを、LANケーブルで接続します。
3. 終端装置とCEルーター、パソコンの電源を入れてCEルーターの設定を行います。  
設定値については「登録完了のお知らせ」をご覧ください。[設定についてはルーターの取扱説明書をご覧ください。](#)
4. インターネットが利用できるかを確認します。

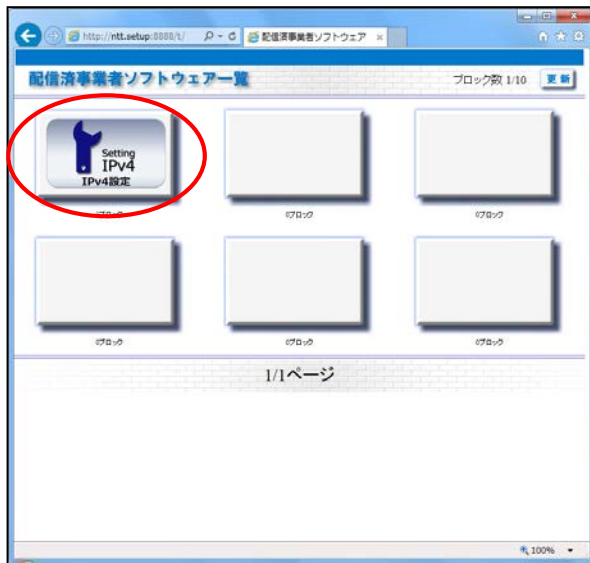
# ホームゲートウェイの設定をする

V6プラス(IP1) に対応したホームゲートウェイをご利用の場合、開通当初はv6プラス スタANDARDでの開通となります。開通日以降に固定IP1用の設定をする必要があります。

1. ホームゲートウェイとPCをLANケーブルで接続します。(P.5参照)
2. ブラウザ(EDGEなど)を立ち上げ、必要事項を入力して、Enterキーを押します。

アドレス欄	http://ntt.setup:8888/t/ と、半角文字で入力します。
-------	--

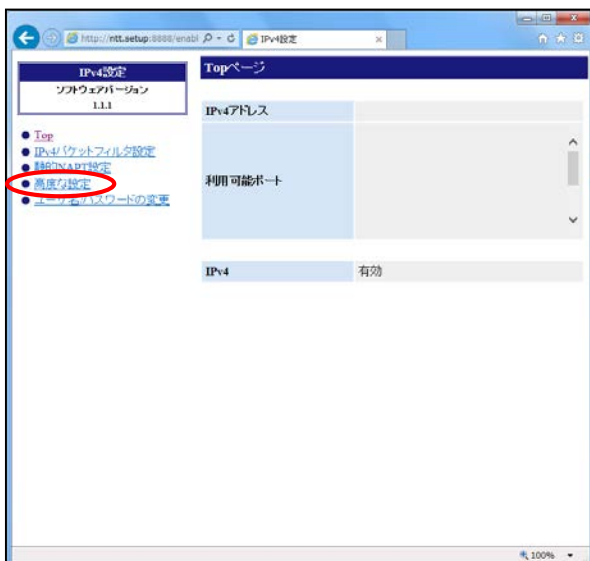
3. 「IPv4設定」をクリックします。



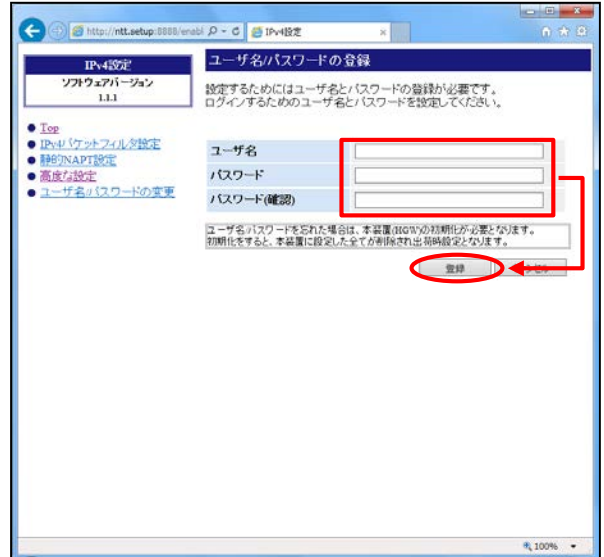
## 配信事業者ソフトウェア一覧について

画面例は一例です。  
お客様の環境により表示されている画面が異なります。

4. 「高度な設定」をクリックします。



5. ユーザ名とパスワードを任意で設定し「登録」ボタンをクリックします。



ユーザ名	ユーザ名を任意で設定し、半角文字で入力します。
パスワード	パスワード任意で設定し、半角文字で入力します。
パスワード(確認)	上記と同じパスワードを、半角文字で入力します。

## ユーザ名パスワードについて

登録したユーザ名パスワードは紛失しないようお客様にて管理をお願いします。紛失時には、ホームゲートウェイの初期化が必要となります。

## ご注意

ここで登録するユーザ名パスワードは、「IPv4設定」にのみ使用されます。ホームゲートウェイのユーザ名パスワードとは異なりますのでご注意ください。

## お客様へ

配信事業者ソフトウェア一覧で「IPv4設定」が表示されない場合は、ホームゲートウェイの電源入れ直しをお願いします。実施後も症状が変わらないときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。



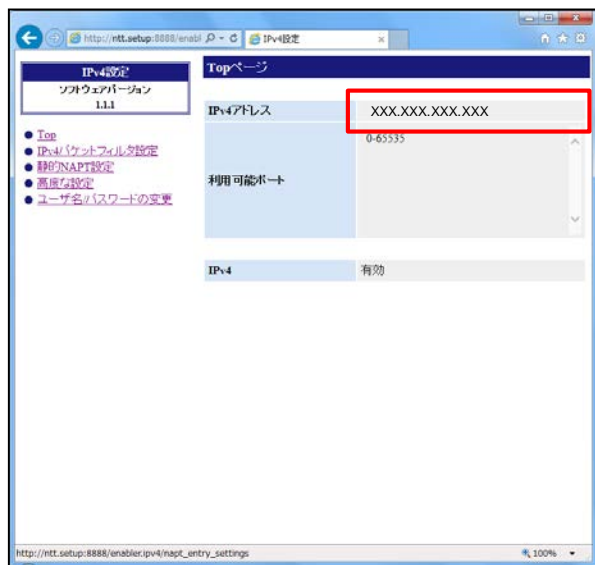
## 5. 必要事項を入力して「設定」をクリックします。



※IPアドレス→「登録完了のお知らせ」の見方」を参照

<b>IPv4アドレス</b>	「IPアドレス」を、半角文字で入力します。
-----------------	-----------------------

## 6. IPv4アドレス欄に入力したIPアドレスが表示されている事を確認して設定終了です。





# CEルーターの設定をする

v6プラス(IP1)対応ルーター(CEルーター)をご用意いただき、開通日以降に接続してください。

## お客様へ

v6プラス(IP1)の設定例としてヤマハルーターの設定を記載しております。下記に記載している設定は基本設定となりセキュリティは考慮されておりません。設定は全てコマンドで入力する必要があるため慣れている方が行う事をお勧めいたします。この設定はヤマハ社のホームページにも公開されておりますので併せてご覧ください。

<http://www.rthro.yamaha.co.jp/RT/docs/ipmap/index.html#setting8>

1. 端末装置とCEルーターのWANポートを、LANケーブルで接続します。(P.6参照)
2. CEルーターのLANポートとパソコンを、LANケーブルで接続します。
3. Telnetなどのターミナルソフトを使用し、CEルーターの設定を行います。  
設定値については「登録完了のお知らせ」をご覧ください。**設定はルーターメーカーのホームページ又はルーター付属の取扱説明書をご覧ください。**  
**ヤマハルーターの場合、通知用Luaスクリプトの登録も併せて行う事をお勧めします。**
4. インターネットが利用できるかを確認します。

ひかり電話を契約していない、又はひかり電話ルーター配下の環境の設定内容 : RAプロキシ

### 【経路設定】

```
ip route default gateway tunnel 1
```

### 【LAN設定】

```
ip lan1 address 192.168.100.1/24
```

### 【NGNとの接続設定】

```
ipv6 lan2 address ra-prefix@lan2:(インターフェイスID)/64
ipv6 lan2 dhcp service client ir=on ngn type lan2 ntt
```

### 【BRに対するIPIPの設定】

```
tunnel select 1
tunnel encapsulation ipip
tunnel endpoint address (BRアドレス)
ip tunnel nat descriptor 1
ip tunnel tcp mss limit auto
tunnel enable 1
```

### 【NAT設定】

```
nat descriptor type 1 masquerade
nat descriptor address outer 1 (IPアドレス)
```

### 【DHCPの設定】

```
dhcp service server
dhcp server rfc2131 compliant except remain-silent
dhcp scope 1 192.168.100.2-192.168.100.191/24
```

### 【DNSの設定】

```
dns host lan1
dns service fallback on
dns server dhcp lan2
dns server select 500000 dhcp lan2 any .
dns private address spoof on
```

### 【IPv6アドレスの通知設定】

```
ipv6 lan2 prefix change log on
lan linkup send-wait-time lan2 5
schedule at 1 startup * lua (通知用Luaスクリプトファイル名)
```

ひかり電話を契約している環境の設定内容 : DHCPv6-PD

### 【経路設定】

```
ip route default gateway tunnel 1
ipv6 route default gateway dhcp lan2
```

### 【LAN設定】

```
ip lan1 address 192.168.100.1/24
```

### 【NGNとの接続設定】

```
ipv6 lan2 address dhcp-prefix@lan2:(インターフェイスID)/64
ipv6 lan2 dhcp service client
ngn type lan2 ntt
```

### 【BRに対するIPIPの設定】

```
tunnel select 1
tunnel encapsulation ipip
tunnel endpoint address (BRアドレス)
ip tunnel nat descriptor 1
ip tunnel tcp mss limit auto
tunnel enable 1
```

### 【NAT設定】

```
nat descriptor type 1 masquerade
nat descriptor address outer 1 (IPアドレス)
```

### 【DHCPの設定】

```
dhcp service server
dhcp server rfc2131 compliant except remain-silent
dhcp scope 1 192.168.100.2-192.168.100.191/24
```

### 【DNSの設定】

```
dns host lan1
dns service fallback on
dns server dhcp lan2
dns server select 500000 dhcp lan2 any .
dns private address spoof on
```

### 【IPv6アドレスの通知設定】

```
ipv6 lan2 prefix change log on
lan linkup send-wait-time lan2 5
schedule at 1 startup * lua (通知用Luaスクリプトファイル名)
```

※IPアドレスは設定例となります。  
お客様の環境に書き換えをお願いします。

## 突然インターネットが使えなくなった時は

移転やひかり電話契約の契約変更などが発生すると、お客様に割り当てられているIPv6アドレスが変更になる事があります。この場合、v6プラス（IP1）が一時的に利用不可になる可能性があります。

上記の理由にてインターネット接続に支障が発生した際は、以下をお試ください。実施後も症状が変わらないときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

1. ブラウザ(EDGEなど)を立ち上げ、必要事項を入力して、Enterキーを押します。

アドレス欄	http://fcs.enabler.ne.jp を、半角文字で入力します。
-------	--

### お客様へ

この設定はIPv6を利用して接続を行います。契約回線に接続したPCでIPv6が利用可能になっている事を確認したのちに接続してください。

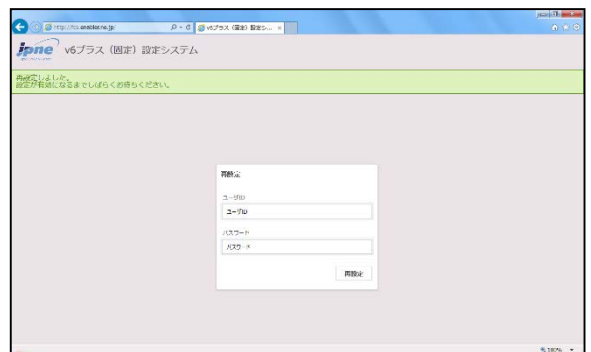
2. 必要事項を入力して「再設定」をクリックします。

※入力項目→「登録完了のお知らせ」の見方を参照  
 ※契約回線でIPv6が利用できるパソコン等からご利用ください。契約回線以外からは設定できません。

ユーザーID	「再設定ユーザーID」を、半角文字で入力します。
パスワード	「再設定パスワード」を、半角文字で入力します。

3. 「OK」をクリックします。

4. 以下の画面が表示される事を確認し、10分程度待ってからインターネットが使えるかを確認してください。



### お客様へ

入力を間違えた場合、「ユーザーID」または「パスワード」に誤りがあります。」と表示されます。この表示がされた場合は、登録完了通知を確認いただき、再度入力をお願いします。

## よくあるお問い合わせ

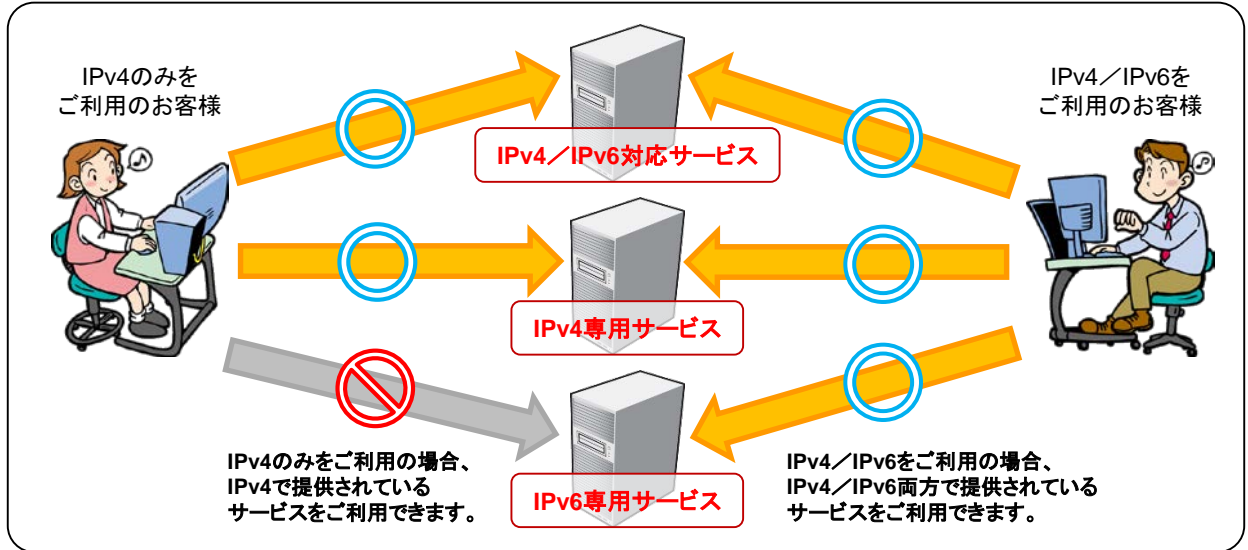
v6プラス(IP1)に関しての、よくあるお問い合わせをご紹介します。αWebサポートセンターへお問い合わせいただく前に、ぜひご確認ください。

### IPv6について

Q. IPv6(Internet Protocol Version 6)とはなんですか？

A. 新しく標準仕様化された通信規格です。

最大2の128乗個、約340兆個のIPアドレスを割り当てることが可能なため、当分の間枯渇することはないと言われています。現在利用されているIPv4との互換性はありません。



### v6プラス(IP1)について

Q. v6プラス(IP1)とはどのようなサービスですか？

A. フレッツ光ネクスト回線を利用したインターネット接続サービスです。お客様環境に設置されたホームゲートウェイやCEルーター(v6プラス(IP1)対応ルーター)とαWeb間をIPv6ネットワークで結ぶ事で、従来の接続方式とは異なる混雑の少ない経路でインターネット接続が可能となります。IPv4は固定IPアドレスをご利用になれます。

Q. どの様なCEルーター(v6プラス(IP1)対応ルーター)を用意すればよいですか？

A. IPv4 in IPv6トンネルに対応したルーターをご用意ください。「必要な機器」(P.2)をご覧ください。

Q. v6プラス(IP1)を利用するための条件はありますか？

A. 「ご利用条件」(P.2)をご確認ください。

Q. IPv6のホームページは閲覧できますか？

A. 閲覧可能です。詳細はご利用のホームゲートウェイ又はCEルーターの取扱説明書をご覧ください。

Q. ルーターなどに設定は必要ですか？

A. ホームゲートウェイやCEルーターへの設定は必要です。ホームゲートウェイコースは開通当初v6プラススタンダードでの開通となります。ホームゲートウェイに固定IPアドレスの登録を行うことにより、v6プラス(IP1)がご利用になれます。CEルーターコースはCEルーターに別途コマンドで設定を入力する必要があります。機器のLAN側の設定をする際の設定方法はホームゲートウェイやCEルーターの取扱説明書をご覧ください。

**Q. v6プラス(IP1)を使う上でどのような制限があるのですか？**

- A.** IPv4アドレスは固定での提供となりますので、お客様環境にサーバ等を設置する事が可能です。ポート制限はありません。児童ポルノブロックは適用されています。位置情報を利用するサービスについては、異なる地域情報が表示される事があります。  
サービスやソフトウェアにより対応状況が異なりますので、サービス提供元やソフトウェア販売元へお問い合わせください。
- A.** αWebのメールアドレスをお持ちで、SMTP認証以外(mx\*.alpha-web.ne.jp等)をメールサーバと設定している場合は、メールクライアントの設定をSMTP認証(auth.alpha-web.ne.jp)に変更する必要があります。

**Q. v6プラス(IP1)が利用できません**

- A.** お申し込みの回線が間違えていないかを確認ください。フレッツ回線を複数お持ちの場合、申し込み時に頂いた回線情報(CAF番号/COP番号)が間違えている可能性があります。「登録完了のお知らせ」の[フレッツお客様ID]とご利用予定の回線が同一かを確認してください。
- A.** 申し込まれたv6プラスのコースをご確認ください。CEルーターをご利用でホームゲートウェイコースをお申し込みの場合はコース変更が必要となります。弊社、サポートセンターまでお問い合わせください。
- A.** ホームゲートウェイが非対応である可能性があります。「ご利用条件」(P.2)をご覧になり、設置されているホームゲートウェイがv6プラス(IP1)に対応しているかをご確認ください。
- A.** ご利用のルーターの設定が既存の設定(PPPoE)の可能性もあります。v6プラス(IP1)用の設定となっているかを確認してください。

※Q&Aを参考にしても解決しない場合は、αWebサポートセンターへお問い合わせください。